

2023年9月27日

## HAKUHODO EC+・D2C 統合ソリューションチーム、 バーティカルメディアと共創し、D2C ブランドのマーケティングを支援する 「D2C Relation Design Program」を提供開始 バーティカルメディアのナレッジとコミュニティの力で、 生活者の共感を生み出す商品・サービスの開発を支援

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下、博報堂）の EC 領域に特化した組織横断型プロジェクト「HAKUHODO EC+」の取り組みとして、D2C（Direct to Consumer）ブランドビジネスを支援する「HAKUHODO EC+・D2C 統合ソリューションチーム」は、メディアのナレッジを活用した課題解決型ソリューションチーム「博報堂 D Y メディアパートナーズ MATCH」と連携し、バーティカルメディア\*1 と協働して D2C ブランドの商品・サービス開発を支援する「D2C Relation Design Program」の提供を 9 月より開始いたします。

### D2C Relation Design Program



連携するバーティカルメディア例一覧

バーティカルメディアは、専門性や独自性の高いコンテンツを通して、その分野に強い興味を持つ生活者を惹きつけ、強固なコミュニティを構築しています。今回「HAKUHODO EC+・D2C 統合ソリューションチーム」が新たに開発した「D2C Relation Design Program」は、商品・サービス開発段階からバーティカルメディアのナレッジやコミュニティを活用し、これまでチームが培ってきた D2C ビジネスの知見を掛け合わせて生活者の共感を得られる商品・サービスおよび D2C ブランドを共創・開発していくプログラムです。

生活者との関わりが深いバーティカルメディアと共創し、  
企業と生活者の”良い関係性”を紡ぎ出すことで、  
世の中の共感を生み出す商品・サービス開発を実現。

・HAKUHODO・



本プログラムを活用することで、バーティカルメディアを通して生活者やインフルエンサーを巻き込み、コミュニティを構築しながらブランド開発からテストマーケティング、システム開発・実装、そして情報発信に至るまで、共感を獲得する商品・サービスをゼロからワンストップで開発することができます。またメディア上で得た生活者データを活用することや、メディアコンテンツと EC サイトの相互流入など認知から購買までさまざまなデジタルマーケティングを実践していくことも可能となります。

「HAKUHODO EC+・D2C 統合ソリューションチーム」は、これからも生活者発想で世の中の共感をつくりながら企業の D2C ブランドビジネスを支援してまいります。

\*1 バーティカルメディア…特定のテーマに特化したコンテンツを展開するメディア

---

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 成田・下田 Email : koho.mail@hakuhodo.co.jp TEL : 03-6441-6161

## ■ 「D2C Relation Design Program」 開発のステップ

本質的なブランド開発からテストマーケティング・

システム開発・実装までワンストップで並走。



### D2C Relation Design Program の STEP

「D2C Relation Design Program」は分野特化型ナレッジと強固なコミュニティ、生活者データなど、バーティカルメディアが持つ可能性を最大限に活かしながら、クライアントの課題解決を目指すソリューションプログラムです。

生活者やインフルエンサーを巻き込み、コミュニティを構築しながら、ブランド開発からテストマーケティング、システム開発・実装、そして情報発信に至るまで、共感を獲得する商品・サービスをゼロからワンストップで開発することが可能になります。

<HAKUHODO EC+ について>

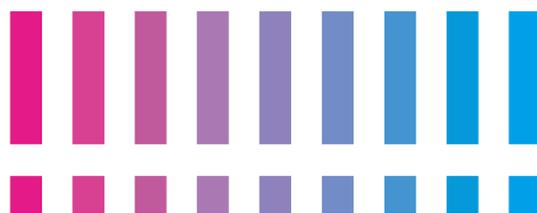


<https://www.hakuhodo.co.jp/ecplus>

「HAKUHODO EC+」は、博報堂D Yグループ内各社および協力会社のナレッジやスキルを集約し、ECを起点とした企業のさまざまな価値創造DXの推進をワンストップでサポートするために、EC領域に特化した博報堂D Yグループ横断型プロジェクトです。新しいコマース、新しいECの可能性をいち早くキャッチし、市場分析・課題発見・戦略構想からシステム開発・ECサイト構築、実装・集客・CRM、さらにはフルフィルメントやコンタクトセンター等の運用に至るまで、あらゆるバリューチェーンにおいて企業のマーケティングDX・事業成長をフルファネルで支援してまいります。

「HAKUHODO EC+」は博報堂をはじめとするグループ12社が推進する、オンライン／オフライン領域で生活者に新しい買物体験を提供する戦略組織「ショッピング・イニシアティブ®」の傘下の取り組みとして活動してまいります。

<博報堂D Yグループ「ショッパーマーケティング・イニシアティブ®」 について>



ショッパー マーケティング・イニシアティブ

<https://smi-wow.jp/>

ショッパーマーケティング・イニシアティブ®は、「HAKUHODO DX\_UNITED」傘下の博報堂D Yグループ12社の横断戦略組織です。12社が有する専門機能と各領域のスペシャリストを結集し、“ひとつながり”のチームとして有機的に実行します。リテールDX（小売/店舗におけるDX）、コマースDX（購買接点のDX）、デジタル販促、リアル販促、ショッパーマーケティングデータ活用等の各対応領域で、流通/小売/メーカーのビジネス成果や売上拡大に貢献し、ショッパーの課題ファーストで生活者に新しい買物体験（=WOW!）を提供する「価値創造型の次世代ショッパーマーケティング」をワンストップで提供いたします。

(※) ショッパーマーケティング・イニシアティブ®は博報堂、博報堂D Yメディアパートナーズ、博報堂D Yホールディングス、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム、アイレップ、博報堂プロダクツ、博報堂D Yアウトドア、セレブリックス、エクスペリエンスD、ボックスグループ、日本トータルテレマーケティング、グロースデータの12社で構成される「販促・コマース領域」に対するソリューション提供を行う戦略組織。

ショッパーマーケティング・イニシアティブ®は、株式会社博報堂の登録商標です。

<HAKUHODO EC+・D2C 統合ソリューションチームについて>

2020年6月発足。博報堂グループ横断で、企業のD2Cブランドビジネスを包括的に支援するチーム。D2Cブランドビジネスに必要なあらゆる機能をワンストップで提供し、D2Cブランドを新たに開発したい企業にも、すでにローンチしたD2Cブランドのさらなる成長を目指す企業にもご活用いただける、幅広いプログラムをご用意しています。

リリース URL：<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/81996/>

<D2C Design Studio について>

HAKUHODO EC+・D2C 統合ソリューションチームが提供する、生活者発想でD2Cブランド開発を支援するプログラム。「博報堂ブランド・イノベーションデザイン」のブランディングやサービスデザインに関する知見をもとに開発。D2Cブランドを構成するブランド・エクスペリエンス・コミュニティの3つの要素に着目し、「生活者の共感を誘う“らしさ”を設計するブランド開発」「生活者発想に基づいた顧客体験を設計するエクスペリエンス開発」そして「ブランドとの絆を紡ぐ共創アプローチを通じたコミュニティ開発」をワンストップで提供します。各領域の専門家やクリエイターと連携して、デジタルとリアルの体験を高次元で融合したD2Cブランドの開発を実現します。

リリース URL：<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/83692/>

<博報堂DYメディアパートナーズ MATCH について>

博報堂DYメディアパートナーズ新聞雑誌局を中心とした、雑誌・新聞・webメディアをはじめとした、メディアが抱えるナレッジや、クリエイティビティ、ネットワーク等を活用し、生活者、クライアントの課題解決をサポートするソリューションチーム。